

● リハビリカプセル工法

登録番号：CG-120005-VR

● リハビリシリンダー工法

登録番号：CG-110017-VR

● プロコンガードシステム

登録番号：CG-150013-A

亜硝酸リチウムによる塩害・中性化・ASRの補修

塩害や中性化、ASRなどで劣化したコンクリート構造物を、亜硝酸リチウムで補修する技術。劣化状況や対象構造、要求性能に応じて工法を使い分ける。



リハビリカプセル工法による港湾構造物のASR・塩害補修状況

【リハビリカプセル工法】 コンクリートにφ10mmのコアを削孔し、カプセル式圧入装置で亜硝酸リチウムを内部圧入する。主として塩害・中性化の補修工法として適用され、鉄筋周囲に浸透した亜硝酸イオンが鋼材の不動態被膜を再生し、鉄筋腐食を抑制する。

【リハビリシリンダー工法】 自動低圧注入器によるひび割れ注入工法で、亜硝酸リチウムを先行注入後、超微粒子セメント系注入材を本注入する。主たる目的は劣化因子の遮断だが、亜硝酸リチウムの鉄筋防錆効果およ

びASR膨張抑制効果も付与される。

【プロコンガードシステム】 亜硝酸リチウム系含浸材塗布後、ケイ酸リチウム系表面含浸材を塗布する表面含浸工法。従来の表面含浸工法は劣化因子の遮断を目的としており、主に潜伏期に適用されているが、本工法は亜硝酸リチウムの防錆効果で、進展期以降にも適用が可能な表面含浸工法である。

お問い合わせ

一般社団法人
コンクリートメンテナンス協会

〒730-0053 広島県広島市中区東千田町2-3-26
TEL. 082-541-0133 FAX. 082-541-0133
URL <http://www.j-cma.jp>
E-mail info@j-cma.jp